

地域おこし協力隊 活動記 Vol.75



津軽藩ねぶた村より講師の檜山さん。(写真上段→)

金魚ねぶた作りの最初の作業である墨書き。みんな真剣な眼差しです！(写真中段→)

ロウ書き作業。ロウの温度は150℃、気を付けながら作業をしました。(写真下段→)



参加者全員で記念撮影☆



完成した作品と一緒に「はいチーズ♪」(←写真上段)

石田隊員作成の相馬ねぶたクイズに挑戦中！(←写真中段)

お囃子の生演奏に合わせてみんなで「ヤーヤドー」(←写真下段)



こんにちは！ 協力隊の佐野です。

去る7月29日(木)に、中央公民館相馬館研修室において『金魚ねぶた絵付け体験』がおこなわれました！

新型コロナウイルスの関係で、残念ながら二年連続で「弘前ねぶた祭り」は中止となってしまいました。祭りのじゃわめぎを家族で楽しもう！との思いから、津軽藩ねぶた村より講師をお招きし、今回の体験会の開催となりました。

小学生のみんなは、真っ白な金魚ねぶたに①墨書き②ロウ書き③色付け、とそれぞれ思い思いの金魚ねぶたを作成しました。また、多世代間交流として、高齢者教室のおばあちゃん達も一緒に色付け体験を楽しみました。

そして、体験会の最後には、お囃子の生演奏に合わせて参加者みんなで「ヤーヤドー」の掛け声を、元氣いっぱい会場に響き渡らせました！

来年は、弘前ねぶた祭り三百年祭です。コロナ収束に向けて、それぞれが感染対策を講じたり、我慢の日々を現在過ごしています。

来年こそは、三年ぶりとなる合同運行が開催されることをただただ願います！



(*) 相馬地区公式HP (<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/soma/>)

